

ひと まち 輝く
キラリ ✨
kirari

箕面市立みのお市民活動センター
(指定管理者:(特活)市民活動フォーラムみのお)
〒562-0013 箕面市坊島4-5-20
みのおキューズモールWEST1-2F
TEL. 072-720-3386 FAX. 072-720-3387
<http://www.shimink.jp/>

Vol. 1

平成29年(2017年)11月発行

トピック

「癒しの連鎖」でめざす
「地域で支える丸ごと共生社会」

新しい一歩を応援し合う
コミュニティをつくりたい

I FOR YOU Japan
代表 森 一郎さん



「癒しの連鎖」でめざす

「地域で支える丸ごと共生社会」

～ボランティアの大きな力を感じて～

I FOR YOU Japan
代表 森 一郎さん



今、“がん”は日本人の3人にひとりになる病気といわれています。医療技術も進歩し、治療後、通常の生活が送れるようになるかたも多くありますが、どうしてもその進行を止められないこともあり、命、人生に大きく関わるものであることは変わりありません。

箕面市で4年以上にわたって「がんサロン」を開催してきたグループの代表、森一郎さんは、医者として肺がんの化学療法に従事されてきました。病院などの医療機関は、一般的には、病気やケガを治すところと思われていますが、「ホスピス」と呼ばれる一部の医療機関では、治療による回復が難しい患者に対し、痛みなどの身体的問題や心理的なものなど、さまざまな苦痛に対処する「緩和ケア」を行ない、そのかたが自然な形で人生の終末期に向き合うことができるようにしています。森さんは、箕面市内のガラシア病院のホスピスで働きはじめ、そこで病院ボランティアという存在に初めて触れることになりました。

それまであまり「ボランティア」に接した経験がなかったという森さんですが、ホスピスに来られている患者とその

ご家族が、ボランティアの人間性と「癒しの心」で大きく癒されるのを目の当たりにし、ボランティアの持つ大きな力に衝撃を受けたそうです。このホスピスの雰囲気地域に出して行くことができなかと、医者としての仕事の一方、市民ボランティアとしてコミュニティセンター豊川北小会館「鐘の鳴る家」で「がんサロン」を始められました。

始めてみると、ボランティアをしている自分自身が、がんサロンが終わったときにとても「元気になっている」ことを実感されたそうです。「相手を大切に思う、心の交流がそうさせている。また、ボランティアとしての人との出会いは人生を豊かにしてくれる。マインドの近いかたと出会えることは仕事にもプラスになると感じる」

2013年2月から毎月1回ずつ開催を重ねてきた「鐘の鳴る家」でのがんサロンも50回目を迎えた今年(2017年)の3月、森さんたちメンバーはグループの名称を「I FOR YOU Japan」と改め、新たにNPOとして箕面市にも登録をし、みのおキューズモールの中にある「みのお市民活動センター」内に事務所を構えて新

たなスタートを切りました。

「I FOR YOU Japan」は、「地域で支える丸ごと共生社会」をコンセプトとして掲げています。相手を大切に思い、そのかたのためになることをする、そうした「あなたのために」が響きあうことで相手も自分も元気になる、4年間におよぶがんサロンで実感した「癒しの連鎖」の経験を元に「市民全体で医療問題に取り組む社会づくり」をめざしていこうとしているとのこと。また同時に「共生社会の創造」というコンセプトのもと、様々な地域活動を行う予定です。

箕面で取り組みをはじめた森さんたちの活動は、今後徐々に形をなしていくものと思いますが、お互いが相手のことを考える「ホスピス・マインド」や、ボランティアを通じた「癒しの連鎖」を中心においた社会は、きっと素敵なものだろうなと思います。

「I FOR YOU Japan」の新たな取り組みは、団体のホームページ等で発信されます。今後の動きにご注目ください。



写真は団体のfacebookページから。医療専門職と医療職以外の市民が一緒に活動されています。がんサロンのボランティアの中には、がんを経験されたり家族をがんで亡くされたかたも多く、マッサージ、ヨガ、ハーブセラピーなどの特技を披露して下さるかたもいるそうです。

I FOR YOU Japan Information

I FOR YOU Japan (箕面市NPO条例登録団体)

事務所: 箕面市坊島4-5-20 みのお市民活動センター内

連絡先: TEL 072-722-0978 (なつめ薬局)

FAX 0120-720-106

E-mail info@iforyouj.org HP <http://iforyouj.org>

新しい一歩を応援し合うコミュニティをつくりたい

みのお市民活動センターから徒歩3分の森田金物店。2階に上がると、手づくりの温かみとカフェのようなスタイリッシュさを併せ持つ空間が広がっています。金物店の店長でもあり、その2階で今春新たに「北摂インキュベーションセンター secondM (セカンドエム)」をオープンした森田ちかこさんにお話をお聞きしました。



secondM
創設者の森田ちかこさん



起業をめざす女性たちが
勉強会やワークショップを開き、学び合う空間



市民活動センターでは、金物店の店長としてイスの張替え
DIYイベントにも協力して下さった森田さん

■ secondM ってどんな場所？

すでに現場でご活躍中のさまざまな業界の先輩たちと、ビジネスを始める意欲のある人をつなぎ、個々のビジネスを加速させるお手伝いをする場所です。

地域の人やこれまでご縁があった人たちと一緒に、内装や壁塗り等もDIYでつくってきた、キッチンとワークスペースを併設した空間です。

創業したい女性たちを中心にイベントや講座を開催し、チャレンジショップの体験もできます。リアルなお客さんにサービスを提供する前に、secondM に集う仲間で予行演習をするイメージです。ビジネスの業種は、料理教室の先生、インテリアコーディネーター、整骨院、生前整理アドバイザー等さまざまです。

交流会では、参加者どうしのコラボが生まれたり、マッチングによって課題が解消されることもあります。

■ 立ち上げの思いとこれからの展望

もともと、いろいろなところで友だちをつくるのが好きなんです。その人の夢やワクワクする事を聞くと、どうすれば形にできるか考えたり、特に、「自分なんて」と思っている人がいると、背中を押したり、どうせやるならうまくできるように応援したくなるんです。自分が結婚を機に自営業になってから苦労した事を、これからスタートする人が苦労しなくて済むようにという思いもあります。前職でさまざまな業界の人と幅広くおつきあいさせていただいた経験も役に立っています。

今後は、もっともっと人が来て、ここで巣立ってほしいなと思います。巣立った人や地域の人と一緒に、次の人のチャレンジを応援しあうようなコミュニティができるのが理想です。

secondM Information

北摂インキュベーションセンター secondM

大阪府箕面市坊島4-1-1

連絡先：TEL 072-722-1231 HP <http://secondm.net/>

promo

広報 promo 検索

記事はウェブサイトですぐ掲載。

NPO広報サポーターpromo(プロモ)は、本誌発行団体の広報サポーターが地域のNPOの活動現場取材レポートしています。
<http://promo.minoh-npo.com/about.html>

「子どもも大人も出会わなあかん」

子育て支援団体、NPO法人はんもっくは、地域のつながりの中で子育てができる出会いと交流の場を作る活動をしています。

親が自分らしさを見失わず、子育てに豊かさを感じ、自信と誇りをもてるような社会にという理念で、「子どもも大人も出会わなあかん。親としての自分らしさは過去の自分らしさの延長にある」と語る代表の福井さん。親になった途端に子育てという未知の世界に飛び込み、これまでの自分らしさであった趣味や仕事、コミュニティから遠ざかる。その喪失感から孤立する親子が増えています。しかし、子どもも大人も人は人との関わりの中で社会性を育み、人と関わる楽しさや自分が大切にされるものを見いだします。ママ友は母親という条件で年齢も背景も異なる者



同士がつながる特殊なもの。その中でこれから生きていく練習の場にもなってほしいと。はんもっくの活動は、「子どもも大人も出会わなあかん」の大切さと必要性を伝えています。

はんもっく Information

NPO法人はんもっく

Mail hammock_minoh24@yahoo.co.jp

HP <http://minoh-hammock.jimdo.com/>

市民活動やまちづくりで使われる用語に関するクイズです。

本誌の記事をよく読めばヒントがあるかも？

第1問 次のうち「同じような立場の人に よるサポート」を表す言葉はどれ？

- a. ピアサポート b. プアサポート
- c. ペアサポート d. ポアサポート

第2問 インキュベーション(incubation) の意味として正しいものはどれ？

- a. 進化 b. 孵化 c. 石化
- d. 多様化

正解は「孵化」です。インキュベーションとは、卵を温めて鳥を産ませることを指します。また、ビジネスの世界では、スタートアップ企業を支援する施設やプログラムを指します。

インフォメーション

「みのお市民活動グループガイド2018」発行!

【内容】 箕面市内の市民活動団体の基礎情報
市民活動・ボランティアQ&A 他

みのお市民活動センター、箕面市役所・人権文化部・生涯学習・市民活動室、箕面市社会福祉協議会ボランティアセンターで無料配布しています。

【発行】 みのお市民活動センター
【編集】 特定非営利活動法人 市民活動フォーラムみのお
【編集協力】 社会福祉法人 箕面市社会福祉協議会
箕面市社協ボランティアグループ連絡会



Gochiso (ごちそう) のパートナーシップNPOになりました

「美味しいは世界を変える」「はじめよう、食事からはじまる新たな寄付を」

Gochiso (ごちそう) は、食事を通じて寄付を可能にするファンドレイジングプラットフォーム。外食を楽しみながら同時に社会へのサポートを行うことができます。Gochisoのウェブサイトを通じてレストランを予約すると、選んだNPOに代金の一部が寄付されるというしくみです。みのお市民活動センターを運営する(特活)市民活動フォーラムみのおも寄付先NPOとして登録しています。ぜひ応援してください。

【利用方法】
Gochiso (ごちそう) ウェブサイトから予約・事前支払い→食事
◇Gochiso (ごちそう) ウェブサイト <https://gochiso.jp/>
◇Gochiso (ごちそう) に参加している箕面のレストラン「アングラ」
本格スペイン料理が自慢のバルです。 <http://www.bar-angra.com/>



市民活動 フォーラム みのお

みのお市民活動センターを管理運営するNPO法人です。様々な課題に取り組む市民活動の応援をしています!

センターではこんなサービスを提供しています!

誰でも使える…印刷機、コピー機、貸会議室等
市民活動団体が使える…年登録制:
事務ブース(貸事務所機能)、貸倉庫

団体のお困りごとに答えます!

活動支援「夢の実支援金」…団体の立上げ、事業の拡充を資金面で応援します。
団体の運営課題の解決…事務力、広報力のスキルアップ講座を開催しています。
その他ホームページ、SNSでさまざまな情報発信をしています。

社会課題に取り組んでいる活動をアピールしています!

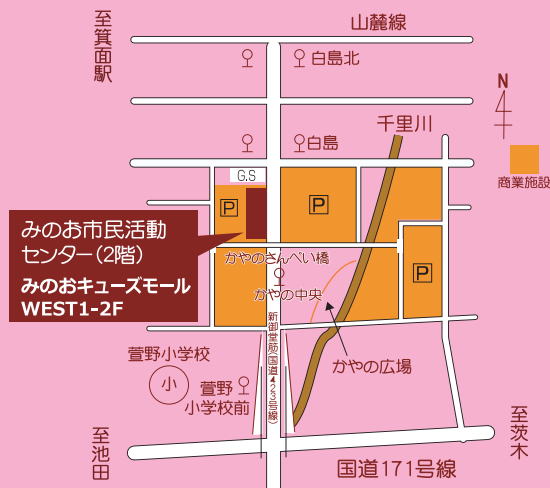
市民活動の紹介や被災地復興支援のイベント、市民社会講座やフォーラムを開催しています。

何かしたい!役立てたい!という思いに答えます!

ボランティア情報サイト v-info…ボランティア情報を発信しています。
NPO広報サポーター promo…団体の取材を通してNPOの活動を体感できます。
NPO・市民活動を紹介する冊子の発行等、情報提供しています。

当法人のネットワークで、いろいろな分野をつなげます!

市民活動と企業、店舗、学校などと連携することで、強みを活かした活動につながります。



「kirari」発刊にあたって この度、「みのお市民活動センターニュース」をリニューアルし「kirari」を発行することになりました。「kirari」は、箕面の市民活動にかかわる情報を幅広くお伝えする媒体です。記事を通じて市民活動への関心を高めたり、まちのために何かやってみようという方の背中を押したりすることができればうれしいです。「ひと・まち・輝く」をキャッチコピーとして、「ひと」が「まち」で公益活動に取り組む、きらりと「輝く」素敵な姿を広くお知らせしていこうと考えています。今後とも「kirari」をどうぞよろしくお願いいたします。(kirari編集スタッフ一同)